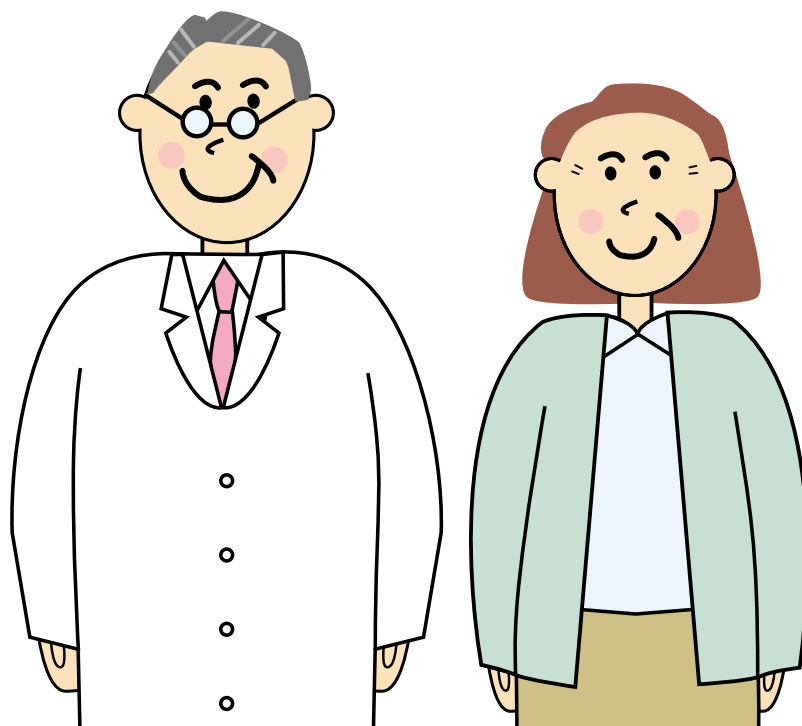


レナジェル錠 250mg を 服用される患者さんへ



『レナジェル錠 250mg を服用される患者さんへ』は添付文書全ての内容を網羅しているものではありません。詳細につきましては添付文書をご確認いただき、患者さん個々の病態に合わせて服薬指導を行ってください。




本書は服薬指導の一助として、レナジェル錠 250mg を服用される患者さんにお渡しください。

セベラマー塩酸塩錠 800mg「G」、 セベラマー塩酸塩錠 400mg「G」から レナジェル錠 250mg にお薬が変更となる患者さんへ

2011年3月11日に発生した東日本大震災の影響により、「レナジェル錠 250mg」の安定供給に支障が生じご不便をおかけしておりますが、この度、「レナジェル錠 250mg」の供給が再開されたことから、セベラマー塩酸塩錠 800mg「G」、セベラマー塩酸塩錠 400mg「G」から「レナジェル錠 250mg」にお薬が変更となります。患者さんにおかれましては、再度のお薬変更となることを、あらためて深くお詫び申し上げますとともに、下記の事項をよくお読みいただき、ご注意くださいようお願いいたします。

<お薬の相違点>



	今までのお薬		変更後のお薬
外形*			
お薬の名前	セベラマー塩酸塩錠 800mg「G」	セベラマー塩酸塩錠 400mg「G」	レナジェル錠 250mg
有効成分の含量 (1錠中)	セベラマー塩酸塩 800mg	セベラマー塩酸塩 400mg	セベラマー塩酸塩 250mg

* 写真は実物大の大きさです

<服用するときの注意>

含まれている有効成分はセベラマー塩酸塩錠 800mg「G」、セベラマー塩酸塩錠 400mg「G」と同じですが、有効成分の量が違いますので、医師より指示された錠数を服用くださいますよう、お願いいたします。

<保管方法について>

レナジェル錠 250mg は湿気に弱いので、保管に際しては下記事項にご注意いただきますようお願いいたします。

- 直射日光と湿気を避けて室温（1 ～ 30℃）で保管してください。
- PTP から出さずに保管してください。

レナジェル錠 250mg を服用される患者さんへ

レナジェル錠 250mg の服用にあたって 以下の点に注意してください。

レナジェル錠 250mg の効果を十分に発揮させるため、服用の際は次のことに注意して、医師より指示された錠数を全て服用してください。

①食事の直前に飲んでください。

食事の直前に飲む理由（この薬のはたらき）

おなかの中で食べ物と混ざることによって効果を発揮するお薬です。リンと結合したあと、便と一緒に体の外へ排出することにより、リンの体内への吸収を抑制します。

- 飲み忘れても食事中や食後すぐに気がついた場合には、すぐに飲んでください。それ以外の場合は飲まないで、次の食事の直前に飲んでください。
- 2回分を1度に飲まないでください。

②間食をするときは医師と相談してください。

③長時間口の中に含むと、薬が水分を含んで膨らみます。かみ砕いたりせずに、水またはぬるま湯ですみやかに飲み込んでください。またすり潰したり、粉にして飲まないでください。

- 1 回に服用する錠数が多い場合は、何口かに分けて飲んでください。

1 回に服用する錠数が多い方もいますが、リンのコントロールは非常に大切なので必ず服用してください。

服用に関して分からないことがあれば、薬剤師や医師に相談してください。

